

一般社団法人日本災害看護学会第26回年次大会 オンデマンド配信一覧 10月24日(木) (12時現在)

セッション名	セッションテーマ	演題番号	委員会名	役割	氏名	演題名	オンデマンド配信
大会長講演		PL		演者	西上 あゆみ	災害に強く、そして備えを—病院における防災に取り組んで—	○
特別講演1		SL1		演者	浅野 幸子	ジェンダーおよび多様性の視点での災害への備え	○
特別講演2		SL2		演者	米田 雅子	防災学術連携体の意義と日本災害看護学会への期待	○
特別講演3		SL3		演者	佐々木 宏之	災害時の病院機能維持 ～BCMに資するBCPの作り方～	○
教育講演1		EL1		演者	立木 茂雄	災害時の適切な行動を促す「防災リテラシー」	○
教育講演2		EL2		演者	橋田 俊彦	気候変動とそのリスク ～どうなる、どう備える～	○
シンポジウム1	災害時要配慮者を護る	S1-1		演者	北村 千章	大学における医療的ケア児の指定福祉避難所指定までのプロセス	○
		S1-2		演者	神崎 初美	災害時の関節リウマチ患者とその支援内容	○
		S1-3		演者	石田 千絵	透析患者の災害に関わる看護	○
		S1-4		演者	小村 佳代	視覚障がい者とともにある支援	○
シンポジウム2	被災地に入る看護師による災害支援の展望	S2-1		演者	井伊 久美子	新たな災害支援ナースの仕組みについて	○
		S2-2		演者	弘川 摩子	能登半島地震において、当協会からの派遣と、活動内容および課題について	○
		S2-3		演者	登谷 美知子	令和6年能登半島地震における急性期の避難所支援活動	○
シンポジウム3	有事の備え	S3-1		演者	松本 志保	G7広島サミットに向けた医療機関の備え～災害看護専門看護師としての取り組みを通して～	○
		S3-2		演者	宮前 繁	都心部の災害拠点病院における災害危機管理	○
		S3-3		演者	桑鶴 由美子	大阪・関西万博の危機管理—関係団体の立場から安全・安心な運営を考える—	×
学会企画1	まちの減災ナース指導者カフェ	GK1	まちの減災ナース指導者育成委員会	担当 理事	松岡 千代		○
学会企画2	グローバルなリスク、人道危機と災害看護	GK2	国際交流委員会	担当 理事	神原 咲子		○
学会企画3	災害看護研究における倫理的課題について考える	GK3	災害看護倫理検討委員会	担当 理事	今津 陽子		○
学会企画4	災害派遣からの学び、災害派遣に向けた看護管理者の準備・課題	GK4	組織会員委員会	担当 理事	齋藤 正子		○
学会企画5	災害時の健康と生活を支えるための連携	GK5	災害看護ケアの質保証委員会	担当 理事	渡邊 智恵		○
学会企画6	«全体テーマ»若手アカデミーの活動報告と若手アカデミーと考える災害関連死を防止するための方策	GK6	若手アカデミー委員会	担当 理事	神原 咲子		○
学会企画7	データから見える近年の自然災害の特徴と看護課題について～調査調整部の活動報告から～	GK7	ネットワーク活動委員会	担当 理事	佐々木 久美子		○

セッション名	セッションテーマ	演題番号	委員会名	役割	氏名	演題名	オンデマンド配信
学会特別企画		GTK	令和6年能登半島地震報告会	担当理事	酒井 明子		○
		GTK	令和6年能登半島地震報告会		佐々木 久美子		
		GTK	令和6年能登半島地震報告会		宮前 繁		
		GTK	令和6年能登半島地震報告会		増野 園恵		
市民公開講座1	親子でチャレンジ！防災ナゾトキゲーム&防災工作	CL1	社会貢献・広報委員会	担当理事	立垣 祐子		×
市民公開講座2	災害を知って備えるー能登半島地震から学ぶー	CL2		演者	酒井 明子	災害を知って備えるー能登半島地震から学ぶー	○
					室崎 益輝	巨大災害の時代に備えるー能登半島地震に学ぶー	○
ランチョンセミナー1	日本人の死生観とケアー医師・僧侶の視点からー	LS1		演者	佐々木 恵雲	日本人の死生観とケアー医師・僧侶の視点からー	○
ランチョンセミナー2	有備無患を深掘りするために、「備え」の質を考える	LS2		演者	仲樹 哲	有備無患を深掘りするために、「備え」の質を考える	×
ランチョンセミナー3	人々の心を灯すBuy One Give One®活動 ～災害時の「灯り」の大切さ～ 令和6年能登半島地震被災地への支援について	LS3		演者	傳馬 綾	人々の心を灯すBuy One Give One®活動 ～災害時の「灯り」の大切さ～ 令和6年能登半島地震被災地への支援について	○
交流集会 1	災害支援ナースが安全・安心な災害派遣活動ができるための支援について考える	KS1		企画担当	畑井 由美子	災害支援ナースが安全・安心な災害派遣活動ができるための支援について考える	○
交流集会 2	看工連携による災害訓練の高度化ー訓練評価とゲームデザイン	KS2		企画担当	菅野 太郎	看工連携による災害訓練の高度化ー訓練評価とゲームデザイン	○
交流集会 3	災害時における遺族支援ー遺族支援の実践を基に看護や多職種連携を考えるー	KS3		企画担当	久保田 千景	災害時における遺族支援ー遺族支援の実践を基に看護や多職種連携を考えるー	○
交流集会 4	持続可能な人々の健康を支える復興の仕組みとはー国内外の災害事例から考えるー	KS4		企画担当	増野 園恵	持続可能な人々の健康を支える復興の仕組みとはー国内外の災害事例から考えるー	×
ワークショップ 1	被災地における看護学生ボランティア活動の派遣プログラムの検討 ～災害中期における経験から～	WS1		企画担当	國松 秀美	被災地における看護学生ボランティア活動の派遣プログラムの検討 ～災害中期における経験から～	×
ワークショップ 2	地震発生！病棟の初動を経験しアクションカードを作ろう！	WS2		企画担当	中田 徹朗	地震発生！病棟の初動を経験しアクションカードを作ろう！	○
ワークショップ 3	あなたの施設では大規模災害時の帰宅困難者対策をどうしていますか？	WS3		企画担当	佐々木 吉子	あなたの施設では大規模災害時の帰宅困難者対策をどうしていますか？	○

セッション名	セッションテーマ	演題番号	委員会名	役割	氏名	演題名	オンデマンド配信
一般演題（口演）1	支援活動報告	01-1		演者	玉城 広太	福祉避難所の閉鎖に向けての活動の一例	○
		01-2			福島 俊江	災害コミュニティナースと危機管理課との減災活動のあゆみ-活動理論的分析を試みて-	○
		01-3			青山 都弥子	令和3年熱海市伊豆山土石流災害におけるささえ違いセンターにおける他部門間連携	○
		01-4			有川 敦子	避難所における災害支援活動がイメージできる研修を目指して-兵庫県看護協会西播支部健康危機対策委員会の取組の評価-	○
一般演題（口演）2	災害時要援護者（要配慮者）1	02-1		演者	村上 修子	COVID-19禍における視覚障がい者の心理社会的適応に与える要因の探索	○
		02-2			宗廣 謡子	近年の災害時の血液透析に関する調査研究の動向について	○
		02-3			木村 晃一	被災体験をした視覚障害者が自ら取り組んでいる自然災害への備え	○
		02-4			明野 仁郎	在宅人工呼吸器装着患者の災害対策と主介護者の認識	○
一般演題（口演）3	東日本大震災	03-1		演者	奥田 博子	東日本大震災後の復興期の地域保健活動に関する研修会の評価	×
		03-2			山本 知佳	東日本大震災による「災害関連死」の類型化から得られたリスク要因と支援ニーズへの課題	○
		03-3			山崎 妙純	福島第一原発事故災害によりアルコール関連問題を抱えた被災者の体験	○
		03-4			佐藤 美佳	福島第一原子力発電所事故による避難指示解除地域に早期帰還した住民の帰還を決意した理由	○
一般演題（口演）4	災害訓練	04-1		演者	福本 理乃	過去3年の当院の災害訓練における評価と今後の課題	○
		04-2			小栗 渉	南海トラフ地震を想定した心臓外科手術中の災害避難訓練の実際とその効果	○
		04-3			桐本 ますみ	新病院で実施した外来火災避難訓練での課題	○
		04-4			佐々木 小太郎	看護師への防災教育活動-アクションカードを使用した災害訓練を行って-	○
一般演題（口演）5	災害管理体制・備え1	05-1		演者	井村 享子	大阪府の災害拠点病院に勤務する外来看護師の災害に対する認識	○
		05-2			塚原 幸世	急性期病院に勤務する看護師の災害に関する関心と参集の意思との関連性	○
		05-3			古川 真帆	首都圏で大規模自然災害が発生した際に病院が隣接する都内の大学の看護学生に期待されること	○
		05-4			吉田 雅美	COVID-19患者を受け入れた病棟で病棟管理を行った看護師長の体験	○
一般演題（口演）6	災害看護教育1	06-1		演者	嵐田 理佳	学生による地域防災対策支援活動の展開：パンフレットを用いた防災情報の提供	○
		06-2			今西 誠子	学生による地域防災対策支援活動の展開～イベント開催による防災情報の提供～	○
		06-3			渡辺 史子	災害看護学履修による看護学生の防災意識と防災行動の実態	○
		06-4			畑 吉節未	看護基礎教育における防災士教育の導入の意義と成果に関する検討-A看護系大学の取組から-	○

セッション名	セッションテーマ	演題番号	委員会名	役割	氏名	演題名	オンデマンド配信
一般演題（口演）7	災害時要援護者（要配慮者）2	07-1		演者	西澤 ひろ美	内部障害である慢性呼吸器疾患患者の避難行動に影響を及ぼす要因～在宅酸素療法導入患者の避難・避難所の在り方に向けた示唆～	○
		07-2			山本 由香	首都圏で乳児を育てる母親に向けた震災への備え教育プログラムの開発とランダム化比較試験による効果検証	○
		07-3			黒沢 悠	分娩取扱医療機関における妊婦に対する防災の取り組み～北海道・東北地区を対象として～	○
		07-4			西里 真澄	自治体における妊婦に対する防災の取り組み～北海道・東北地区を対象として～	○
一般演題（口演）8	支援活動報告（能登半島地震）1	08-1		演者	下村 実邦子	令和6年能登半島地震の被災病院における医療従事者への支援活動	○
		08-2			宮越 幸代	能登半島地震における「災害支援ナース 長野最終班」能登町A避難所での活動	○
		08-3			辻村 弘美	輪島市における青年海外協力協会（JOCA）の災害支援ボランティア活動に参加して	○
		08-4			友田 大明	災害急性期における赤十字救護班の看護師の役割—令和6年能登半島地震救護班の活動から—	○
一般演題（口演）9	災害時要援護者（要配慮者）3	09-1		演者	小出 由紀	高齢者施設看護職員の豪雨による河川氾濫の予測に伴う要介護高齢者の避難行動援助—避難決定から避難先への送出しの看護	○
		09-2			小出 由紀	高齢者施設看護職員の豪雨による河川氾濫の予測に伴う要介護高齢者の避難行動援助—避難搬送時の看護	○
		09-3			小出 由紀	高齢者施設看護職員の豪雨による河川氾濫の予測に伴う要介護高齢者の避難行動援助—避難先の受入れにおける看護	○
		09-4			河原 千都	要配慮者と支援者が参加したHUGを取り入れた研修会開催の意義～インクルーシブな防災を目指して～	○
一般演題（口演）10	災害看護教育2	010-1		演者	網木 政江	修正版プログラムによるコミュニティ形成を目指した「まちの減災ナース育成研修」の実装評価—受講者のアンケート調査より—	○
		010-2			斎藤 美矢子	まちの減災ナース育成研修を通じた地区防災福祉コミュニティ形成の実装アウトカム—地区防災関係住民のアンケート調査より—	○
		010-3			高木 雅朗	精神科病院における看護師の災害に対する意識と知識の調査	○
		010-4			小海 亜美	自然災害により被災した病院の看護師が捉えた災害支援ナースの支援	○
一般演題（口演）11	災害管理体制・備え2	011-1		演者	山崎 真梨子	災害時の市町村保健行政の応急復旧対策検討に係る先行研究レビュー	○
		011-2			平岩 博子	訪問看護ステーションの自然災害時事業継続計画（BCP）策定における課題	○
		011-3			増田 みちる	地域住民の減災意識と行動の程度と構造	○
		011-4			高田 昭彦	災害ボランティアセンターと共助死—技術ボランティア、野良ボランティアの視線から	○
一般演題（口演）12	災害看護教育3	012-1		演者	久保田 千景	災害時における遺族支援教育に関する交流集会のあり方—日本災害看護学会第25回年次大会交流集会でのアンケート調査を通して—	○
		012-2			藤木 くるみ	避難環境の事例検討から日本災害看護学会学生会（SAN）の学生が得た学び	○
		012-3			石橋 みゆき	音声SNSを共通基盤に市民と大学生が学び合う「災害シズンサイエンス演習」構築過程の報告-災害に強い人とまちを創るために	○
		012-4			岸田 智子	炎症性腸疾患（IBD）オストメイトが災害時に生活の再構築を行うための具体的方策についての検討	○

セッション名	セッションテーマ	演題番号	委員会名	役割	氏名	演題名	オンデマンド配信
一般演題（口演）13	その他	O13-1		演者	鬼塚 美玲	厳冬期災害時の避難所における「かまくらトイレver.2」の使用感の検証	○
		O13-2			清水 孔明	多職種で取り組む地域防災計画の見直し-C地区における防災計画と防災訓練の実際-	○
		O13-3			池田 載子	シエラレオネ共和国におけるインシデントレポートの導入	○
		O13-4			伊藤 帆乃香	被災地で震災に携わった看護師のストレス体験に関する文献検討	○
一般演題（口演）14	支援活動報告（能登半島地震）2	O14-1		演者	渡邊 里佳	自施設の災害体制を見直して～能登半島地震の支援経験から～	○
		O14-2			高橋 さなえ	令和6年能登半島地震災害支援ナース活動報告	○
		O14-3			小林 千紘	令和6年能登半島地震における病院支援活動から考える災害垂急性期の病院看護師への支援	○
		O14-4			鬼塚 亜紀子	令和6年能登半島地震への派遣経験とA病院看護職へのアンケート調査から災害支援ナースの役割を考える	○
一般演題（示説）1	災害訓練	P1-1		演者	東 絵理	災害の初期対応に対するNICU・GCU看護師の知識、意識の変化-NICU災害ケアパッケージを導入して-	○
		P1-2			林 里香	夜間火災を想定した担送患者垂直避難方法についての検証	○
		P1-3			野田 正美	傷病者受け入れ訓練を通して見えてきた災害拠点病院としての課題	○
		P1-4			江六前 景子	火災発生を想定した机上シミュレーション実施の効果	○
		P1-5			高橋 由美子	「緊急医療救護所」運営訓練の初回実践報告～災害拠点病院としての課題～	○
一般演題（示説）2	災害管理体制・備え	P2-1		演者	内藤 里美	自施設地震アクションカードの修正方法が分かる研修実施と実施後アンケート調査	○
		P2-2			岩田 由美子	システム障害に対する取り組み報告	○
		P2-3			竹村 百瀬	災害拠点病院における職員個人の災害用食料備蓄整備による災害対応力向上に向けた取り組み-体験することで得られたもの-	○
		P2-4			古川 理智	看護学生の自然災害発生時の救援活動への参加の認識とその影響要因	○
		P2-5			岩谷 美佳	災害時受援体制確立への取り組み	○
一般演題（示説）3	支援活動報告	P3-1		演者	石橋 美由紀	1.5次避難所での災害派遣看護師の役割について	○
		P3-2			小西 砂織	能登半島地震におけるDMAT隊員の惨事ストレスによる心理的影響の実態調査	○
		P3-3			喜原 孝也	令和6年能登半島地震におけるJMAT沖縄第5陣の活動を振り返って	×
		P3-4			東尾 公子	令和6年能登半島地震における看護大学生によるボランティア活動の実際	×
		P3-5			佐々木 麻未	A病院におけるリーダー看護師の初動対応強化に向けた図上シミュレーションの実践報告	○
		P3-6			大嶋 理恵	無菌室における火災アクションカードの作成	○

セッション名	セッションテーマ	演題番号	委員会名	役割	氏名	演題名	オンデマンド配信
一般演題（示説）4	COVID-19への対応・その他	P4-1		演者	天野 美玖	5類感染症移行後のCOVID-19感染予防対策の変化がもたらす看護師の負担感に関する実態調査	○
		P4-2			多田 美由貴	COVID-19の5類移行前後における新任期保健師の生活の変化	○
		P4-3			武田 道子	大規模水害による被災市町村における受援の実態	○
		P4-4			池田 美希	災害看護に求められるもの～新人看護師にできること～	○
		P4-5			中村 ちひろ	日本災害看護学会学生会（SAN）の活動と今後の展望	○
一般演題（示説）5	災害時要援護者（要配慮者）	P5-1		演者	河原 千都	災害時要配慮者の健康を守る水害用アクションプランの開発に向けた調査（第一報）障がい児をもつ母親へのインタビュー調査より	○
		P5-2			穴戸 路佳	首都圏および近郊で生活する未就学児を持つ養育者の災害に対する備えの状況	○
		P5-3			山本 由香	首都圏で乳児を育てる母親の震災への備えに関する行動と認識の関連性-防災教育プログラムが与える影響について-	○
		P5-4			松下 聖子	「医ケア児と家族のための災害時の共助について考える演劇ワークショップ」後の 防災意識と医ケア児理解に関する調査	○
一般演題（示説）6	災害看護教育	P6-1		演者	松本 晃子	就業前における教育的支援としての災害看護演習に関する考察－祝卒業フォローアップ研修アンケート調査から－	○
		P6-2			李 孟蓉	地域特性が異なる大学に通う看護学生の防災意識及び防災行動の比較検討	○
		P6-3			清水 将人	看護部防災委員会発足と活動報告～リンクナースへの災害知識の普及活動～	○
		P6-4			上路 麻美	地域住民への減災出前講座の効果－過去の受講者アンケートからの分析－	○